安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名: KYK 業務用カーシャンプー 20L

製品分類: 自動車用洗浄剤
推奨用途及び使用上の制限: 自動車ボディ、タイヤ、その他外装の洗浄液【業務用】

会社名: 古河薬品工業株式会社
住所: 〒349-1203 埼玉県加須市柏戸740
担当部門: 技術部
電話番号: 0280-62-1011
FAX番号: 0280-62-0650
改訂日: 2016年11月1日

2. 危険有害性の要約

GHS分類

皮膚腐食性・刺激性: 区分3
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性: 区分2A

GHSラベル要素

シンボル:

注意喚起語: 警告

危険有害性情報: 軽度な皮膚刺激
強い眼刺激

注意書き: 【安全対策】 すべての安全注意をよく読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡を着用すること。
取扱後はよく手を洗うこと。
【応急処置】 気分が悪い時は医師に連絡すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断を受けること。
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は医師の診断を受けること。

注意書き: 【保管】 容器を密閉して、涼しく換気のよい所で保管すること。
【廃棄】 内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託して廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別: 混合物
含有成分及び含有量:

成　分　名	含有量 wt%	CAS No.	化審法 No.	安衛法 No.	化管法 No.	毒劇法
水	95～97	7732-18-5	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
陰イオン系界面活性剤	1～3	非公開	非公開	該当なし	該当なし	該当なし
非イオン系界面活性剤	1未満	非公開	非公開	該当なし	該当なし	該当なし
両性界面活性剤	1未満	非公開	非公開	該当なし	該当なし	該当なし
防腐剤、その他	1未満	非公開	非公開	該当なし	該当なし	該当なし

化審法: 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)官報公示整理番号
安衛法: 労働安全衛生法(安衛法)第57条の2第1項政令指定物質の政令番号
化管法: 特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の改善の促進に関する法律(化管法)対象化学物質の政令番号
毒劇法: 毒物及び劇物取締法の別表一(毒物)、別表二(劇物)、別表三(特定毒物)、毒物及び劇物指定令

4. 応急措置

吸入した場合:	直ちに作業を中止し、空気の新鮮な場所に移り、保温とともに安静にすること。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエストバンド等の衣類の締め付けを緩めて、マウストウマウス人工呼吸を行うこと。気分が回復しない場合は医師の診断を受けること。
皮膚に付着した場合:	多量の水及び石鹸又は皮膚用洗剤を使用して十分に洗い流すこと。皮膚外観に変化が見られたり、痛みがある場合には、速やかに医師の診断を受けること。
眼に入った場合:	直ちに多量の清浄な流水(冷水)で15分以上洗眼し、瞼の裏まで完全に洗うこと。コンタクトレンズを着用し、容易に外せる場合は外してさらに洗浄を続けること。できるだけ速く医師の診断を受けること。
飲み込んだ場合:	直ちに医師の診断を受けること。水で口の中を洗わせてもよい。ただし、意識のない場合は、口から何も与えてはならない。
予想される急性症状及び遅発性症状:	情報なし
応急措置をする者の保護	必要に応じて保護具を着用する。

5. 火災時の措置

使用可能な消火剤:	この製品自体は燃焼しない。 周辺火災に応じて適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤:	特になし
特有の危険有害性:	特になし
特有の消火方法:	周辺火災の場合、速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合は周囲に散水して冷却する。
消火を行う者の保護:	適切な保護具(耐熱性着衣、手袋、呼吸マスク)を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:	作業の際には適切な保護具(保護手袋、保護眼鏡)を着用すること。
環境に対する注意事項:	流出した製品が河川等に排出され、環境へ流出しないように注意すること。
封じ込め及び浄化の方法・機材:	少量の場合:土砂、おがくず、布切れ等に吸収させ周辺への流出を防ぐこと。 多量の場合:盛り土などで囲って流出を防止し、ポンプ等でできるだけ回収すること。 廃棄物は関連法令に基づいて処理すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策:	「第8項」に記載の設備対策を行うこと。
安全取扱注意事項:	換気のよい場所で使用し、容器は使用ごとに密栓すること。 容器を転倒、落下させ、衝撃を加えたり、引きずる等の乱暴な取扱をしないこと。
接触回避:	「第10項」を参照。
衛生対策:	取り扱い後は手洗い、うがい、洗顔を十分に行うこと。 作業衣等に付着した場合は着替えること。

保管

安全な保管条件:	容器は密栓し、直射日光の当たる場所や高温になる所を避け、風通しの良い冷暗所で保管すること。
安全な容器包装材料:	製品容器に準じること。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度:	＜陰イオン系界面活性剤の情報＞ 管理濃度　設定なし 日本産業衛生学会　設定なし ACGIH　設定なし ＜非イオン系界面活性剤の情報＞ 管理濃度　設定なし 日本産業衛生学会　設定なし

ACGIH 設定なし
＜両性界面活性剤の情報＞
管理濃度 設定なし
日本産業衛生学会 設定なし
ACGIH 設定なし

設備対策: 作業場内で取り扱う場合は、吸排気が十分取れる設計にすること。
取扱場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示すること。

保護具: 眼の保護具:必要に応じて保護眼鏡を着用する。
皮膚の保護具:必要に応じて保護手袋を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観(物理的状態、形状):	液体
外観(色):	緑色透明
臭い:	無臭
pH:	7.0
沸点・初留点:	100℃ (沸点)
引火点:	なし
燃焼又は爆発範囲の	データなし
上限・下限:	データなし
蒸気圧(20℃):	データなし
比重(20/20℃):	1.01
溶解度:	水に対する溶解性 易溶
自然発火温度:	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性・化学安定性:	通常の取扱いにおいて安定
危険有害反応危険性:	なし
避けるべき条件:	なし
混触危険物質:	なし
危険有害な分解生成物:	情報なし

11. 有害性情報(人についての症例、疫学的情報を含む)

＜陰イオン系界面活性剤の情報＞

急性毒性:	情報なし
皮膚腐食性・刺激性:	皮膚刺激、モルモット、5%、中等度の刺激 区分2
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性:	眼刺激、ウサギ、2%、軽度の刺激 区分2B
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	呼吸器:データなし 皮膚:モルモット、陰性 区分外
生殖細胞変異原性:	情報なし
発がん性:	情報なし
生殖毒性:	情報なし
標的臓器・全身毒性(単回ばく露):	情報なし
標的臓器・全身毒性(反復ばく露):	情報なし
吸引性呼吸器有害性:	情報なし

＜非イオン系界面活性剤の情報＞

急性毒性(経口):	ラット LD50:＞2000 mg/kg
皮膚腐食性・刺激性:	刺激性あり(ウサギ CESIO) 区分1
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性:	重篤な眼球損傷のリスクあり(ウサギ CESIO) 区分1
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	呼吸器:データなし 皮膚:陰性
生殖細胞変異原性:	陰性
発がん性:	情報なし
生殖毒性:	情報なし
標的臓器・全身毒性(単回ばく露):	情報なし

標的臓器・全身毒性(反復ばく露):	情報なし
吸引性呼吸器有害性:	情報なし

＜両性界面活性剤の情報＞

急性毒性:	情報なし
皮膚腐食性・刺激性:	刺激性あり 区分2
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性:	重篤な眼の損傷性のリスクあり 区分1
呼吸器感作性又は皮膚感作性:	呼吸器:感作性なし　皮膚:感作性なし
生殖細胞変異原性:	情報なし
発がん性:	情報なし
生殖毒性:	情報なし
標的臓器・全身毒性(単回ばく露):	情報なし
標的臓器・全身毒性(反復ばく露):	情報なし
吸引性呼吸器有害性:	情報なし

12. 環境影響情報

＜陰イオン系界面活性剤の情報＞

生態毒性:	ヒメダカ、TLm24:＞30ppm
残留性・分解性:	生分解率:＞97.9%
生態蓄積性:	データなし
土壌中の移動性:	データなし
水性環境有害性(急性):	区分外
水性環境有害性(長期間):	区分外
オゾン層への有害性:	データなし

＜非イオン系界面活性剤の情報＞

生態毒性:	(ヒメダカ)LC50 3.3mg/L(96h)、(ミジンコ)EC50 0.29mg/L(48h)
残留性・分解性:	生分解性は良好
生態蓄積性:	データなし
土壌中の移動性:	データなし
水性環境有害性(急性):	区分1
水性環境有害性(長期間):	区分外
オゾン層への有害性:	データなし

＜両性界面活性剤の情報＞

生態毒性:	LC50 1-10mg/l(96h,ゼブラフィッシュ)
残留性・分解性:	易分解性
生態蓄積性:	データなし
土壌中の移動性:	データなし
水性環境有害性(急性):	区分2
水性環境有害性(長期間):	区分外
オゾン層への有害性:	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物:	残余物を廃棄する場合は都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託すること。 残余物や洗浄液は直接環境中(河川・湖沼・下水道等)に廃棄してはならない。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上委託すること。
汚染容器及び包装:	使用後の空容器は内容物を完全に除去してから廃棄物処理業者へ委託すること。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連番号:	非該当
品名:	非該当
国連分類:	非該当
容器等級:	非該当
海洋規制情報:	非危険物

国内規制

陸上輸送:	適用される法律はない。
海上輸送:	船舶安全法の規定に従う。
航空輸送:	航空法の規定に従う。
注意事項:	運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を完全に行う。

15. 適用法令

消防法:	非該当
労働安全衛生法:	非該当
化学物質管理促進法:	非該当
毒劇法:	非該当
船舶安全法:	非該当
航空法:	非該当
その他:	廃棄物の処理及び清掃に関する法律

16. その他の情報(引用文献等)

JIS Z 7252 GHSに基づく化学品の分類方法

JIS Z 7253 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)

独立行政法人 製品評価技術基盤機構(NITE)の化学物質総合情報提供システム(CHRIP)

中央労働災害防止協会 安全衛生情報センター

日本オートケミカル工業会 製品安全データシート作成の指針

急性中毒処置の手引き

国際化学物質安全性カード(ICSC)

※注意

記載の内容は現時点で入手できた資料や情報並びに弊社の測定結果に基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険性・有害性に関して実際の現場での使用結果を保証するものではありません。取り扱う事業者は、この情報を参考として、自らの責任において、個々の取り扱いなどの実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であることを理解した上で、活用されるようお願いします。
従って、本データシートそのものは、安全の保証書ではありません。

[会社情報]

販売者：東九州スズキ自動車販売(株)
所在地：大分市大字駄原2893-12
TEL:097-535-0295